

学

夢

志

平成31年度 (平成30年度実施) 三重県公立学校 採用選考試験案内



三重県教育委員会

受験申込から採用までの基本的な流れ

- ①実施要項の入手 5月上旬
※Webから入手可
- ②受験申込 5月中旬
※Webで申込可
- ③受験番号確認
- ④第1次選考試験 7月中旬～下旬
- ⑤第1次選考試験合格者発表 8月上旬～中旬
- ⑥第2次選考試験 8月中旬～下旬
- ⑦第2次選考試験合格者発表 9月下旬
- ⑧合格者説明会 11月上旬
- ⑨採用内定 12月下旬
- ⑩採用 4月1日

小学校



採用4年目
伊勢市立浜郷小学校
教諭 水本 縁 さん

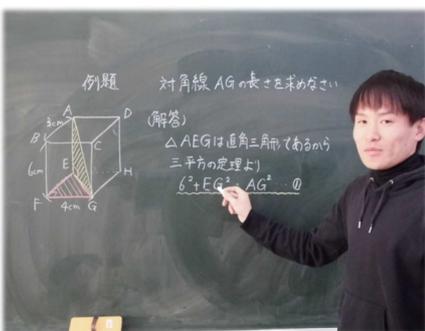
ある一日のスケジュール

- 7:50 授業準備・予定の確認
- 8:15 朝の打ち合わせ
- 8:25 朝の会
- 8:30 1～4限 授業
- 12:10 給食 昼休み 清掃
- 13:40 5・6限 授業
- 15:20 帰りの会
児童対応
ノート確認・テストの採点
文書作成・プリント作成
- 18:00 勤務終了

小学校の毎日の業務は決して楽なものではありません。しかし、授業のノウハウや子どもたちとの接し方などを相談したり、悩みを打ち明けあったりできる仲間たちに囲まれ、「決して一人で仕事をしているのではないんだ。」と実感しながら日々取り組んでいます。

教職という仕事は、子どもたちだけでなく、保護者、地域の方々等、たくさんの方々とお会いする仕事です。人と人との出会いである「縁」を大切にしながら、子どもたちの成長を見守りながら自分自身も成長できる素敵な仕事です。ぜひ、わたしたちの仲間となり、ともに力を合わせていきましょう。

中学校(数学)



採用3年目
伊賀市立青山中学校
教諭 廣澤 淳 さん

ある一日のスケジュール

- 7:50 授業準備・教材研究
- 8:20 朝の打ち合わせ
- 8:30 朝の会
- 8:55 1～4限 授業
- 12:45 清掃・給食・昼休み
- 13:55 5・6限 授業
- 16:05 サッカ一部指導
- 17:50 生徒下校
分掌業務
教材研究・授業準備
- 18:30 勤務終了

教員となり、生徒の成長する早さに驚き、また、生徒と関わる中で様々なことに気づかされました。その中で、自分が日々成長していくことを実感しています。

私は授業の出来不出来は準備次第だと思います。「どのような問いを設定すれば、生徒が意欲的に取り組めるか」と考えながら授業の計画をしています。「分からない…」と言いつつも一生懸命考える姿、「分かった！」とうれしそうな笑顔、そんな生徒の姿を授業で見ることができたとき、頑張ったよかったと思います。また、その姿が次への原動力にもなります。

「生徒の成長のために自分に何ができるか」それを考えることにやりがいを感じています。

実施する選考種別

- | | |
|---|--|
| <p>1 一般選考</p> <p>2 障がい者を対象とした特別選考</p> <p>3 スポーツ競技者特別選考</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px; margin-left: 20px;"> <p>中学校教諭 ソフトテニス</p> <p>高等学校教諭 相撲</p> </div> | <p>4 小学校英語教育推進者特別選考</p> <p>5 社会人特別選考</p> <p>6 教職経験者等を対象とした特別選考</p> <p>※ 重複して出願することはできません。</p> <p>※ 各選考の詳細については5月上旬発表予定の実施要項をご確認ください。</p> |
|---|--|

中学校(養護教諭)



採用1年目
 鈴鹿市立天栄中学校
 養護教諭 小寺 知世 さん

ある一日のスケジュール

- 8:30 欠席者黒板の確認
- 8:45 朝の打ち合わせ
- 9:00 健康観察(校内巡視)
来室者対応(応急処置)
- 12:45 給食・昼休み
- 13:15 来室者対応
(体調不良者への対応)
- 15:30 清掃指導
- 16:00 来室者対応(応急処置)
保健だよりの作成
来室者数の記録
- 17:30 勤務終了

養護教諭は「未来の手助け」ができる素敵な仕事です。毎日、全校生徒、全職員と関わり、新しい発見のたびに、「おもしろい」「頑張ってたよかった」と感じています。「今、生徒に何かが必要か?」「次はどんなことをしようか?」など考えながら、わくわくする毎日を送っています。

しかし、「私の手当てや言葉がけは正解なのかな?」と迷ったり悩んだりすることもあります。そんな時は、周りを見渡すと、子どもと真剣に向き合う仲間や、経験豊かな先輩に囲まれていることに気づきます。

私は、生徒や先生とよりよい関係を築き、研修や勉強、リフレッシュもして、自分自身を高めていける養護教諭でありたいと考えています。

高等学校(国語)



採用2年目
 三重県立北星高等学校
 教諭 飯田 真未 さん

ある一日のスケジュール (定時制課程勤務)

- 12:30 授業準備
- 13:00 打ち合わせ
3・4限 授業
- 16:35 部活
- 17:30 5限 授業
- 19:00 給食
- 19:20 6限 授業
- 21:00 生徒下校
教材研究・授業準備
分掌業務
- 22:30 勤務終了

採用2年目になりますが、いつも授業のことで悩みます。教材をどう読むべきか、生徒はどう読むのか、その教材で何を学ばせるのか。それらの答えはすぐに出てきません。

しかしながら、そう悩みつつも授業を担当できることは私の幸せです。国語の授業には、一緒に文章を読むからこそ見えてくる生徒の姿があります。それはキラキラしているときもあれば、そうでないときもあります。どれをとっても私には大切なものです。その姿を「見る・感じる」、これこそが、私にとっての「やりがい」であり、「こだわり」でもあります。

授業を通して生徒の姿をどのように見つめていくのか、これからも考え続けていきたいと思っています。

【問い合わせ先】 三重県教育委員会事務局 教職員課 制度・採用・免許班
 〒514-8570 三重県津市広明町13番地 三重県庁7階
 Tel : 059-224-2959 Fax : 059-224-3040

【参考】 三重県教員採用のウェブサイト <http://www.pref.mie.lg.jp/KYOSYOK/HP/index.shtm>



教えて！三重県の教員採用選考試験について

Q1：申込の手続きについて教えてください。

A1：インターネットを利用した電子申請と郵送での申請の2種類あります。詳細については実施要項を読んでもらいたいのですが、申込手続を円滑にし、申込内容の誤りを防ぐことのできる電子申請をお勧めします。

Q2：加点についてですが、どのような場合に加点されるのですか。

A2：たとえば小学校受験であれば、小学校と中学校、この二校種の免許状を所有（見込を含む）していると、申請により加点を得ることができます。複数免許状所有の他にも司書教諭資格や英語資格等の加点もありますが、校種教科によって該当する要件が違うので注意してください。

Q3：給与や勤務条件について教えてください。

A3：大学または短大を卒業後すぐに採用の場合、給与は次のとおりです。（参考：平成30年4月）（単位：円）

| | | 初任給 | | 義務教育等 教員特別手当 | 合計 |
|--------|-----|---------|--------|-----------------|---------|
| | | 給料月額 | 教職調整額 | | |
| 小中学校 | 大学卒 | 210,600 | 8,424 | 2,600 | 221,624 |
| | 短大卒 | 188,200 | 7,528 | 2,300 | 198,028 |
| 高等学校 | 大学卒 | 210,600 | 8,424 | 2,600 | 221,624 |
| | 短大卒 | 185,500 | 7,420 | 2,200 | 195,120 |
| 特別支援学校 | 大学卒 | 210,600 | 17,901 | 2,600 | 231,101 |
| | 短大卒 | 185,500 | 15,767 | 2,200 | 203,467 |

※上記の他、通勤、扶養、住居、地域、期末・勤勉等の諸手当が支給されます。

注1）特別支援学校の「教職調整額」には給料の調整額を含みます。

注2）上記の表は、大学または短大を卒業後すぐに採用の場合の基準です。

採用までに職歴のある方は、その内容・期間に応じて初任給が決定されます。



- ・勤務時間は、原則8時30分～17時（月曜日～金曜日）です。
- ・休暇として、年間20日（採用1年目は15日）の年次有給休暇の他、結婚休暇（7日）、産前産後休暇（各8週）等の特別休暇があります。また、出産後子が3歳になるまで育児休業を取得することができます。
- ・福利厚生として、健康管理、生涯生活設計などの事業を行っています。このほかにも教員の生活の安定と福祉の向上を図るために、公立学校共済組合や公立学校職員互助会等と協力して様々な事業を行っています。

Q4：初任校は、出身地から遠くのところへの赴任になると聞いたのですが、実際はどのようなのですか。

A4：配置については「出身地及び生活の本拠地への配置は行わないことを原則とする」としてきましたが、近年では小学校教諭の北勢地区出身者のほとんどが北勢地区に配置されたように、実情に合わせた配置を考えています。

Q5：新規採用者をフォローするために、どんな研修がありますか。

A5：採用内定後に、希望者を集めて「採用前研修」を実施しています。この研修では、4月からの具体的な職務や社会人としてのマナーについての講義を校種別・職種別に行い、勤務前の不安感を取り除いています。また、採用後に初任者を集めた「初任者研修」を1年にわたって実施しています。この研修では、授業づくりや児童生徒理解等について学ぶとともに、初任者同士が日頃の悩みを出し合い、情報交換等も行っていきます。もちろん、その他にも教員の力量を高めるための研修がたくさんあります。

Q6：三重県は講師経験をしないと合格できないと先輩が言っていたのですが、本当ですか。

A6：そのような事実はありません。新卒・既卒を問わず、選考基準を満たす人の中から三重県の求める人物像にあう人を採用見込数の範囲内で合格としています。

ただし、講師経験を積まれた人を対象とした特別選考を実施しています。直近5年間で36月以上常勤講師等の経験、または、前年度1次試験合格の人が現在常勤講師であることを申込の資格要件としています。

（平成30年度採用選考試験実施要項より）

Q7：過去の試験問題や解答は、どこで入手することができるのですか。

A7：過去に実施した試験問題は、実施後5年間、次の場所で閲覧できます。

三重県情報公開・個人情報総合窓口（土曜・日曜日、祝日及び年末年始を除く）

（津市栄町1丁目954 三重県栄町庁舎1階/TEL 059-224-2073）

